| | | |
|---|---|---|
| 令和８年度<br><br>光艇会本部　第７回幹事会　議事録 | 日時 | 令和８年 10 月６日（水）18:30～ |
| | 場所 | 名古屋工業大学 24 号館１階 116 教室<br>対面＋Teams 開催 |
| | 記録者 | 岡 |
| 出欠：小野会長、（欠）夏目、加藤茂、岡、宇佐美、内藤、田中大、T 楠原、松永、（欠）田中康、浅野、T 田中俊、（欠）成田、T 渡辺、神野、魚住、門田、小林、（欠）伊藤、山口、濱田、T 馬淵、（欠）石津、木田、T 津田、（欠）中野、（欠）木下、T 位田、T 杵川、加藤竜<br>※　T:Teams による出席者　（欠）：欠席者　　※敬称略 | | |

## Ⅰ　議題

### １．ＯＢ・ＯＧ交流会の開催について

＜渡辺幹事から説明＞

・幹事参加者名簿を渡辺幹事が作成し、当日配布
・司会進行は渡辺幹事、写真撮影・資料配布は神野幹事、杵川幹事が担当する。
・当日は 15:50 会場前に集合（発表者、参加幹事）
・名刺ホルダーは大学側で用意（懇親会参加者分含む）
・アンケートは渡辺幹事が持参（当日、開始前に配布）
・工業会補助は中川事務員から申請する

### ２．秋の見学会について

＜浅野幹事から説明＞

・浅野幹事からご報告
・現時点の申込者は７名。光艇会からの参加費補助千円を当日渡す。

### ３．光艇会全国大会の確認

＜小林幹事から説明＞

・10 月５日時点の申込者数
※エクスカーション 19 名（うち４名はエクスカーションのみ）
※懇親会 18 名（うち３名は懇親会のみ）
・集合は１３：１５頃とする。（詳細は地下鉄名港線のダイヤに合わせる）
・懇親会はＣＡＮＡＬＩＡとし、会費は飲み放題付きで 6,000 円とする。ただし、20 名程度のため貸し切りとはならない。
・懇親会では会長挨拶、近況報告を実施する。
・出席者あての案内文を作成し、幹事間で確認（メール）
・案内文には出席者リスト（卒業年次・氏名・出席行事）
・夏目先生の出席は濱田先生が確認する
・（小野会長からの提案）参加者が少ないので、メールアドレスがわかっている会員あてにリマインドメールする（濱田先生から中川事務員に依頼　メール回答：１０月１６日（金）締切）
※中川事務員は１０月から分野の事務員も兼務。（１０月から月・水の午後）

・会費はできれば事前振り込み（口座は中川事務員に確認)、ネット振り込みを案内、不可の方は当日集金する。
・領収書は全参加者分、当日渡す。
・名古屋市担当者は船内にて説明、さらに下船後も堀止周辺の説明も実施予定。ガイドボランティアによる船内ガイドは調整中。
・下船後、堀止周辺で記念撮影。

**４．光鯱会 120 周年事業について**

・小野会長からシンポジウム案をご提案された。
〇シンポジウム案（小野会長からの提案　紙資料の配付あり）
①麓先生 S54　名古屋と名古屋城
②鳥居先生 S45　バルセロナとサグラダファミリア教会
※基調講演①４０分＋②４０分　休憩１５分
※座談会６０分（パネリストは麓先生・鳥居先生・夏目先生（H5 卒)、進行は小野会長）
※講演者とは数回打ち合わせするイメージ（加藤幹事長も参加、声掛けは小野会長から）
※アポイント状況（小野会長から)：鳥居先生、麓先生は５月２２日で OK（ご快諾)、夏目先生は未確認
※両先生からはパネル等のご提供が可能なら依頼したい
※2025 年度、名工大で鳥居先生の講演会を開催し多数の方が参加
※天守閣再建事業の推進の一助になるのではないか、名古屋市の後援をもらいたい
・この案にて進めることとする。
・広報の仕方は要検討。
・公開講座は幅広く周知できるメリットあり。
・講演料・交通費は支払う必要あり（講演者あて）⇒2026 年度光鯱会予算を立てる
・濱田先生（もしくは楠原先生）から申し込み（夏目先生と相談、学務課と調整）
※講習料の配分先、講師料、名古屋市共催なら無料講座となるなどの注意事項あり
※昨年度は１２月８日が締め切り
※原則は有料講習会とのこと
・建築 CP については、田中康幹事に調整いただきたい。
・次回の打ち合わせは、10 月 20 日の OBOG 交流会中に会場（５２号館 5212 教室）近くの場所にて実施する。(会場は濱田先生が予約)
・大学１２５周年記念事業について（内藤幹事からのご報告)、大学、工業会、主要単科会に動きなし。

**５．光鯱会事務業務の見直しについて**

＜木田幹事から説明＞
・はがき案内について、中川事務員によると春の作業が大変とのこと。メールアドレス不明者あて 1,089 名に郵送（郵送代 92,566 円)。うち R8 総会 or 見学会出席 2 名・過去 3 年の会費納入者 115 名とのこと。
・今後はメールもしくはホームページでの案内に移行する旨を来年度の光鯱会だよりで周知するとよいのではないか。

・成田幹事が欠席のため、令和卒業生の名簿の登録状況の報告なし。

**６．光鯱会だより第 41 号の確認**

＜魚住幹事から報告＞

・恩師だよりは R7 年度、市之瀬先生が執筆。退職間際ではなく、退職から少し時間がたっている方に依頼している。今回は麓先生でどうか。念のため、順番が合っているか確認する。（後日、退職順に沿っていることを確認した）

・新任挨拶として田中先生、江越先生、岡先生、フリンクマン先生に依頼

・本部だよりは、鹿島建設門田幹事から執筆者を依頼する（後日、北海道の大型半導体工場建設に携わっている山崎大吾氏（H13(2001)年卒／H15(2003)年修了）を選定）

・秋の見学会だよりは浅野幹事が執筆する。

・OBOG 交流会、秋の見学会は「光鯱会は今」に入れる。

・今回は計 8 ページとする。

**Ⅱ．その他**

・１２月幹事会は１２月１日（火）

**【次回幹事会の日程】**

令和 8 年 11 月 10 日（火）　午後６時３０分～

於　名古屋工業大学　24 号館　1 階　116 教室

（内容案）・OB・OG 交流会の確認

・秋の見学会について

・光鯱会全国大会について

・光鯱会事務業務の見直しについて

・光鯱会だより第 41 号の確認

・光鯱会 120 周年記念事業について　他

以上　文中敬称略